



よどまち
さーち

三津屋編

三津屋の夏はアツい...

まちさ〜ち

- ◆人口:10,267人 ※平成24年9月末時点の統計値
- ◆面積:約1.01km²
- ◆主な施設:三津屋商店街

▶オレんじのゆかたも美しく



▲みんなで力をあわせて



▲みんなきてね!



▲盆踊り、今年は8月1日・2日です!

三津屋のまちの骨格は昭和初期につくられ、多くのお地藏さんや社寺、古民家など伝統的なまちなみを残しています。神崎川駅前では、大規模マンションの建設もようやく動き出し、ますますの賑わいが期待されています。

「盆踊り」への想い

かつて各町会で行われていた盆踊りが無くなりそうになった時、「伝統の灯を絶やすまい」と女性会を中心に地域が結束し、数々の困難を乗り越え、継続してきました。

三津屋の盆踊りは、曲目も多く、「めいっぱい踊れる」と、大変好評です。今年は、8月1(金)・2日(土)の午後7時から10時まで三津屋小学校で開催します。新しい催しも考えていますので、子

どもからお年寄りまでみんなでお越しください。

「夜店」真夏の夜の夢

毎回、各団体が様々なアイデアを持ちより、手間暇かけ作り上げた自慢の夜店が並びます。お値段も格安で子どもからお年寄りまで大勢の人で賑わい、一晩だけの夜店のために里帰りする若者もいるほどです。今年は7月26日(土)に午後6時30分から三津屋小学校で開催します。

「防災訓練」来たれ若者!

また、三津屋地域は昔から水害の多い地域であり、地域全体の防災意識が高く、みんなが助け合いの精神で活動を続けてきました。消防車との綱引き

など楽しいイベントもあります。これからの地域防災の担い手として、一人でも多くの若者に参加してほしいです。

【三津屋地域活動協議会】

事務所:三津屋会館
住所:淀川区三津屋南2-20-29
☎6300-5665



【泉水清会長から】

三津屋はみんなで力を合わせてきた町。まずは一度やってみてから考えればいいと思っています。これからもみんなで楽しく、新しいものを取り入れつつ、今までの良さもかしたまちづくりをやっていきたいです。



それいけ、まさふみ!

ささき まさふみ
淀川区長 榎 正文

子ども達の将来のための「食育」

よどマガ!6月号のテーマは「食」。

大阪市では、重要施策として「中学生への食育」を推進しています。淀川区としても、食推協さん等のご協力、朝食を毎日食べる生徒の割合が、昨年度当初の78%から81.3%と、3ポイント向上しました。

また、この4月から大阪市24区で中学校給食が始まり、栄養士による適切な栄養バランスを考えた給食が提供されています。これまでは、お弁当を持参する生徒がいる一方で、貧困や保護者の就労などの事情があるものの、菓子パンやおにぎりだけで済ませる生徒もおりました。

給食が始まって2ヶ月が経過。どうやら生徒の評判があまりよくないようです。内容は、量が少ない、多い、まずい、冷たい、というものです。

初めての試みですから、賛否あるのは当然です。しかし、学校給食は生徒をお客さんとした単なる「食事サービス」ではありません。給食を通じて、子どものうちにどんなものでも好き嫌いなく食べられるようにする。それは子ども達の将来にとって、とても大事な「食育」の機会なのです。

一時的な感覚ではなく、将来を見据えた強い信念をもって、今後も中学校給食を推進してまいります。区民の皆さんのご理解とご支援をお願いいたします。

何はともあれ、食事は楽しいのが一番です。特集号の野菜たっぷりピザに簡単大学いも。ぜひご家庭でチャレンジしてみてください!!



▲いただきますー!(中学校給食、区長も試食しました!)